

# RESAS ・ RAID A

<https://resas.go.jp/>



<https://raida.go.jp/>



RAIDAは、データにより地域課題を捉え、分析・考察することをサポートし、施策目標の達成を後押しするプラットフォームです。効果的なデジタル実装施策を支援するために、内閣府地方創生推進室及び内閣官房地域未来戦略本部事務局が提供しています。みやぎ北上商工会では経営発達支援事業の一環としてRESAS（地域経済分析システム）により地域経済に関するデータを取得し、公表して参りました。令和7年度はRAIDAを活用し下記データを取得しましたので市場動向の把握等にご活用ください。

## RESAS と RAID A の関係性

RESAS と RAID A は、地域経済分析システムと地方創生データ分析評価プラットフォームとして、それぞれ異なる目的で提供されているシステムです。RESAS は地域経済の構造データを地図やグラフで可視化するシステムであり、RAIDA は地域課題を捉え、分析・考察することをサポートするプラットフォームです。両者は相補的な関係にあり、RESAS が提供する地域経済の基盤データと RAID A が提供する特定の政策課題に特化した深掘り分析を組み合わせることで、効果的な地域分析が可能となります。

### 1. 取得データ

#### （1）物価高騰・円安

食料品とエネルギーを中心に、生活に身近な商品の価格が高水準で推移しています。物価高騰・円安の影響は地域や品目によって異なることから、物価高騰・円安対応策等を検討する際の参考とするため下記データを取得しました。全体像を把握する分析として、消費者物価指数の分類別の指数の動向を俯瞰することで、地域で物価高騰の影響が強い品目を確認できます。続けて、課題特定に向けた詳細な分析として、分類別の指数を掘り下げて分析することで、地域において家計の消費負担が大きいと想定される品目や他地域との詳細な比較等の分析ができます。

①全体像を把握する分析・・・仙台市（比較地域は全国）【ファイルNo.001】

仙台市の消費者物価指数は「総合」で直近１年間、113.3 から 115.6 に 2.3 ポイント上昇している。前月との比較では「住居」他、４項目でマイナスとなっている。

②全体像を把握する分析・・・小都市 A（比較地域は仙台市） ※登米市の人口規模は小都市 A に該当する 【ファイルNo.002】

小都市 A（登米市の人口規模が該当）と仙台市を比較すると消費者物価指数は多くの品目分類でマイナスを示しているものの、「光熱・水道」、「家具・家事用品」、「交通・通信」では仙台市を上回っている。

③課題特定に向けた詳細な分析・・・全国の「食料品」消費者物価指数の推移（2024 年 12 月～2025 年 12 月）

【ファイルNo.101】 全国の 2024 年 12 月と 2025 年 12 月の「食料」の消費者物価指数の推移をみると「果物」、「野菜・海藻」以外でプラスとなっている。

④課題特定に向けた詳細な分析・・・仙台市の「食料品」消費者物価指数の推移（2024 年 12 月～2025 年 12 月）

【ファイルNo.102】 仙台市の 2024 年 12 月と 2025 年 12 月の「食料」の消費者物価指数の推移をみると全国と同様に「果物」、「野菜・海藻」以外でプラスとなっている。

⑤課題特定に向けた詳細な分析・・・全国の「光熱・水道」消費者物価指数の推移（2024 年 12 月～2025 年 12 月）

【ファイルNo.103】 全国の「電気代」の消費者物価指数を 2024 年 12 月と 2025 年 12 月で比較すると 2.7 ポイントマイナスとなっている。

⑥課題特定に向けた詳細な分析・・・仙台市の「光熱・水道」消費者物価指数の推移（2024 年 12 月～2025 年 12 月）

【ファイルNo.104】 仙台市の「光熱・水道」の消費者物価指数を 2024 年 12 月と 2025 年 12 月で比較すると「他の光熱」で 14.7 ポイントプラスとなっている。

※ R A I D A ホームページからは「食料品」、「光熱・水道」の他、全 10 費目の消費者物価指数の推移を地域別に確認できる他、より詳細な品目の消費支出の金額を確認いただけます。

以上

※データ取得日：令和8年1月21日